

おおさき市民健診

- ◆ 申し込んでいただいた人には各種受診票をお送りいたします。
- ◆ 転入された人、申込み忘れた人などはこちらへご連絡ください。



マタニティマーク

妊産婦への思いやりをマークにしたもので、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するものです。

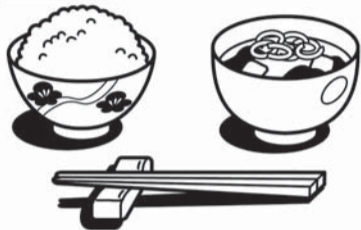
主食・主菜・副菜をそろえて食べよう

副菜
(野菜・きのこ類・海藻類)



主菜
(肉・魚・卵・大豆製品)

主食
(ごはん・パン・めんなど)



汁物
(みそ汁・スープ等)

主食の働き

体や脳のエネルギー源となる「ブドウ糖」が含まれます。

主菜の働き

体（筋肉・内臓・細胞・血液など）を作ります。

副菜の働き

体の調子を整え、病気に対する抵抗力を高めます。

汁物の働き

温かい飲み物は身体を温め、体温を上昇させてくれます。具たくさんにすると、副菜にもなります。

宮城県子ども夜間安心コール

お子さんの急な発熱・お子さんの急なけが、すぐに受診させたほうが良いか、様子を見ても大丈夫なのか迷った時



◎プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしで

#8000

◎プッシュ回線以外の固定電話、PHS等からは

022-212-9390 へおかけください。

◎毎日午後7時～翌朝8時まで

経験豊富な看護師が優しく電話でお応えします。

※平日の診療時間内の場合には、かかりつけの先生を受診してください。

※平日夜間・休日・年末年始の場合は、「広報おおさき」に掲載されている「平日夜間・休日の救急当番医」をご覧ください。



こどもの歯の健康を守りましょう



生後6か月を過ぎるころから、歯がはえ始めます。乳歯の健康を守ることは保護者の役目です。いずれ子どもが自分で歯の健康を守るようになるまで見守っていきましょう。

むし菌は感染します。

むし菌の多くは保護者など身近な人の「だえき」を通して感染します。大人がかみ砕いた物を口移しで与えたり、スプーン、コップなどを共有するのは避けましょう。ただし、感染を恐れてほおずりなどのスキンシップをやめる必要はありません。



乳歯のむし菌は進行が早く気づきにくいものです。

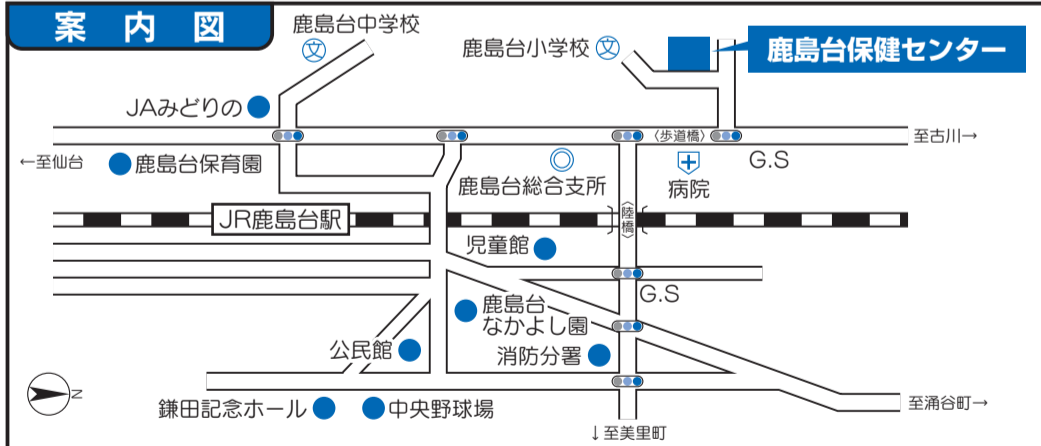
乳歯は抵抗力が弱いのでむし菌の進行が早く、知覚神経も鈍いので悪化するまで気づきません。また永久歯に生え変わる時に、乳歯のむし菌が永久歯にうつるおそれがあります。また、むし菌などにより乳歯が早く抜けると、将来の歯並びに影響します。

楽しみながら歯みがきを習慣にしましょう。

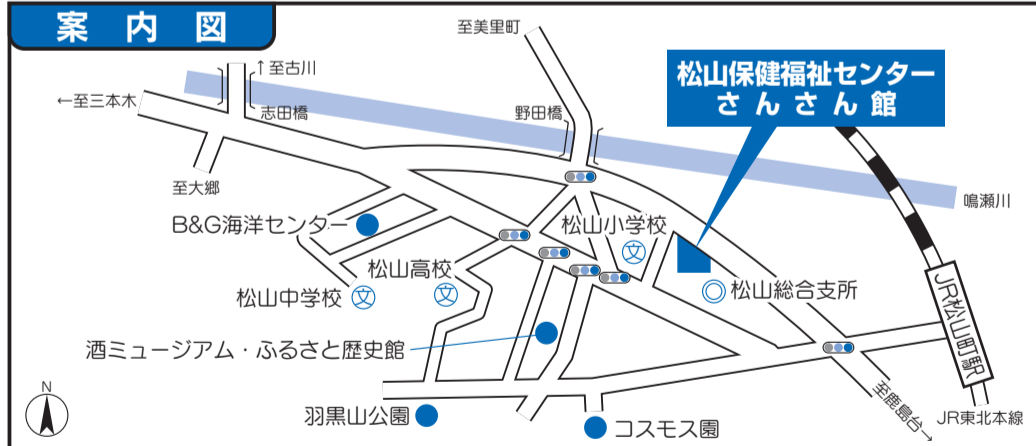
お子さんに強制的に歯みがきをさせるのではなく、気をそらしたり、遊びを交えたりして楽しく歯みがき習慣をつけましょう。保護者が楽しそうに手本を示すことが大切です。



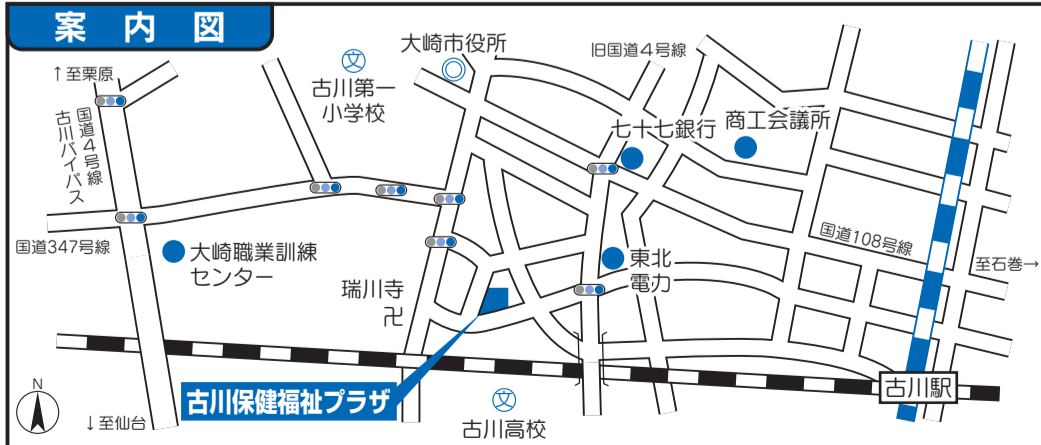
案内図



案内図



案内図



※日程については変更になる場合もありますので、「広報おおさき」等を確認してください。

健康に関する相談・お問い合わせは下記まで
大崎市鹿島台総合支所市民福祉課
TEL: 0229 (56) 9029

大崎市古川保健福祉プラザ
大崎市民生部健康推進課
TEL: 0229 (23) 5311

古川保健福祉プラザで「パパ・ママ講座」「プレママ料理講座」「2歳児歯科相談」「はーと・ホッと教室」を実施しております。

大崎市松山総合支所市民福祉課
TEL: 0229 (55) 5020

松山保健福祉センターで「1歳6か月児健康診査」「3歳児健康診査」を実施しております。